

教会の性質と役割

原田元道

教会の性質

- ・ 神の民とされた人々の集まり

「わたしはあなたたちのうちを巡り歩き、あなたたちの神となり、あなたたちはわたしの民となる。」(レビ記 26:12)

「神の神殿と偶像にどんな一致がありますか。わたしたちは生ける神の神殿なのです。神がこう言われているとおります。『わたしは彼らの間に住み、巡り歩く。そして、彼らの神となり、／彼らはわたしの民となる。』」(IIコリント 6:16)

 - 教会の主導権は神にある(神の愛と恵みによって選ばれた；参照：申命記 7:6-8)
 - 教会は神の守りのうちにある(申命記 32:10)
 - 教会に属する人々は神の民らしい誠実・忠実さが求められる(神と神の民の関係は夫婦関係にたとえられるほどのもの；参照：ホセア 1:2-9)
 - 教会は時と場所を超えて存在する(神の民とされた者は皆、教会に属する)
 - 教会は集まる人数に関係なく存在する(神の民が集まれば教会となる)
 - 誰が教会に属しているか(神の民とされたか)の正しい判断は神にしかできない

→神の愛と恵みによって集められ、守られている
- ・ キリストの体

「また、御子はその体である教会の頭です。」(コロサイ 1:18)

「というのは、わたしたちの一つの体は多くの部分から成り立っていても、すべての部分が同じ働きをしていないように、わたしたちも数は多いが、キリストに結ばれて一つの体を形づくっており、各自は互いに部分なのです。」(ローマ 12:4-5)

 - 教会はイエスの働きを継続する立場にある(ヨハネ 14:12; 20:21)
 - 教会とイエスとは切り離せない関係にある(ヨハネ 15:5-6)
 - 教会の統治権は究極的にはイエスにある(コロサイ 2:10)
 - 教会に属する人々の間には深いつながりがある(I コリント 12:12-27；ローマ 12:3-21)
 - 教会に属する人々は互いに助け合って成長していく関係にある(エフェソ 4:15-16)
 - 教会に属する人々の間には民族的、社会的な壁は存在しない(コロサイ 3:11)
 - 教会の中には一致が保たれるべきである(エフェソ 4:2-6)

→キリスト・イエスを中心とし、互いに深く結ばれている
- ・ 聖霊の神殿

「あなたがたは、自分が神の神殿であり、神の霊が自分たちの内に住んでいることを知らないのですか。」(I コリント 3:16)

「知らないのですか。あなたがたの体は、神からいただいた聖霊が宿ってくださる神殿であり、あなたがたはもはや自分自身のものではないのです。」(Iコリント 6:19)

 - 教会は「霊の実(愛、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制)」を結ぶようになる(ガラテヤ 5:22-23)
 - 教会は宣教のために必要な力を得る(使徒 1:8)
 - 教会は一致を保つための助けを得る(エフェソ 4:3-6)
 - 教会はイエスと同じ姿に造り変えられていく(IIコリント 3:18；比較：エフェソ 4:12-13)

→聖霊によって神の望む姿へと変えられ、神の救いを伝える

教会の役割・目的

- ・ 神の民としてくださった神を礼拝する

礼拝…主権者なる神が恵みと憐みによって御自身を現してくれたことに対して、神の思いにかなった従順な態度と敬意を表す敬虔に満ちた人的行為を伴うもの(賛美、祈り、献金など)

ブログ(<https://forthepeople.jp>)もご覧ください

→神の愛と恵みを覚え、礼拝する

- ・ キリストの体全体として成長する
「キリストにより、体全体は、あらゆる節々が補い合うことによってしっかり組み合わされ、結び合わされて、おのおの部分は分に応じて働いて体を成長させ、自ら愛によって造り上げられてゆくのです。」(エフェソ 4:15)
「このキリストを、わたしたちは宣べ伝えており、すべての人がキリストに結ばれて完全な者となるように、知恵を尽くしてすべての人を諭し、教えています。」(コロサイ 1:28)
 - 人の成長のためになる言葉を語る(エフェソ 4:29)
 - 教会で行うことは全て、全体の成長に役立てるために行う(I コリント 14:26)
 - お互いの苦しみや喜びを共有できる関係を築く(I コリント 12:26 ; ローマ 12:15)
 - 罪を犯している人がいれば、愛をもって諭す(マタイ 18:15-17 ; エフェソ 4:14-15)
 - あらゆるものを通して神・イエスのことを学び教える(エフェソ 4:11-12 ; 使徒 18:24-26)
 - 成長は聖霊なる神の助けと力によることを忘れない(II コリント 3:18; I コリント 12:4-7)

→神の愛と恵みによって造り上げられる

- ・ 聖霊の力と助けを受けて宣教・伝道する
「イエスは、近寄って来て言われた。『わたしは天と地の一切の権能を授かっている。だから、あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にきなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。』」(マタイ 28:18-20)
「あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。互いに愛し合うならば、それによってあなたがたがわたしの弟子であることを、皆が知るようになる。」(ヨハネ 13:34-35)

→神の愛と恵みに満たされ、言葉だけでなく態度・行為によって伝える

- ・ 礼拝と成長と宣教・伝道のバランスを保つ
 - 礼拝は神との関係
 - 成長は教会内の人々との関係
 - 宣教・伝道は教会外の人々との関係

⇒神の民、キリストの体、聖霊の神殿として、イエスのように神と人を愛する

まとめ(教会の性質と役割)

- ・ 教会は神の民とされた人々の集まり
 →神の民としてくださった神を礼拝する
- ・ 教会はキリストの体
 →キリストの体全体として成長する
- ・ 教会は聖霊の神殿
 →聖霊の力と助けを受けて宣教・伝道する

⇒神の愛と恵みに導かれ、聖霊に依り頼みつつ、イエスのように神と人を愛する